

薬学共用試験センター会務報告（平成25年8月）

8月28日（水）薬学共用試験運用支援 2013年8月定例会議

出席者

システム検討委員会：宮崎 智

事務局：矢ノ下玲、中嶋香織、原 博

富士通：プロジェクト担当者8名

情報科学テクノシステム：システム開発プロジェクト担当者2名

議題

1. 前回議事録確認
2. マスタースケジュール確認
3. 定例運用作業報告
4. QA対応報告
5. 依頼事項
6. その他

2013年度薬学CBT事業災害対策訓練について

2013-018 8月31日(土) OSCE 評価者養成伝達講習会

会場：京都薬科大学

10:30-10:35 P 「開会にあたって」 (橋詰 勉)

10:35-10:40 P ご挨拶 (乾 賢一)

LS1: ◎OSCE の意義について説明できる。◎OSCE の基本的な流れを説明できる。
◎OSCE における適切な評価の重要性について説明できる。

10:40-10:55 P 「OSCE：適切な評価に向けて」 (入江徹美)

10:55-11:05 P 「まず評価をやってみよう！」 (木内祐二)

LS2: ◎課題、評価表および評価マニュアルを説明できる。◎評価の手順を説明できる。

11:05-11:25 P 「OSCE 評価の基本的な考え方」 (野田幸裕)

LS3: ◎課題ごとの評価の重要なポイントと留意点を列挙し、説明できる。

11:25-12:00 P 「領域 2-3 (計量調剤 (軟膏剤)) の重要なポイントおよび留意点」 (岡村 昇)

12:00-12:10 P 「午後の部の説明」 (橋詰 勉)

12:10-12:15 S 会場へ移動

12:15-13:00 昼食

13:00-14:30

LS4: ◎提示された課題を体験する。◎実際の OSCE 課題の評価を体験する。

S 「提示された課題を体験してみよう」

LS5: ◎課題ごとの評価の重要なポイントと留意点を確認する。◎提示された課題の評価を実施できる。◎適切な態度で評価する。

S 「提示された課題の評価を行ってみよう」

14:30-14:45 休憩

14:45-14:50 全体会場へ移動

14:50-15:25 P 「評価の重要なポイントや留意点を確認しよう」

P 「総合討論」

今年度の OSCE 実施に向けて

15:25-15:45 P 「直前評価者講習会について」 (木津純子)

15:45-16:05 P 「OSCE 実施にあたっての注意事項」 (吉富博則)

16:05-16:15 P 「総評」 (松下 良)

- ・NPO 法人薬学共用試験センター試験統括委員会委員長 前田 定秋
- ・文部科学省 高等教育局医学教育課 薬学教育専門官 丸岡 充

16:15-16:20 「閉会にあたって」 (入江徹美)